

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) 取扱事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告の方法	当社のホームページに記載いたします。 https://www.aubex.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に公告いたします。)

・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

当社ホームページのご案内

<https://www.aubex.co.jp/>

製品情報や決算短信等の各種資料をご覧いただけます。

AuBEX

オーベクス株式会社

〒130-0026 東京都墨田区両国4-31-11

UD
FONT



第134期 報告書

2018年4月1日 ▶ 2019年3月31日

CONTENTS

株主の皆様へ	1
当期の業績について	2
対処すべき課題・次期の見通し	3
財産および損益の状況の推移・地域別売上高	4
セグメント別の概況	5
トピックス	6
連結貸借対照表	7
連結損益計算書・連結キャッシュ・フロー計算書	8
会社情報	9
株式情報	10

オーベクス株式会社

証券コード：3583

AuBEX

株主の皆様におかれましては、平素より温かいご支援と格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。



代表取締役社長
栗原 則義

当期は、第6次中期経営計画の最終年度となり、「チャレンジ&イノベーション」をスローガンに目標達成に向け取り組んでまいりましたが、当社グループを取巻く環境変化のスピードは想像以上に早く、売上、利益とも前期実績を大きく上回ったものの、本計画で掲げておりました最終年度の定量目標については、残念ながら達成をすることは出来ませんでした。

第135期より、第7次中期経営計画（2019年4月1日～2022年3月31日）がスタートし、2022年12月には、創立130周年を迎えます。本計画では、基本方針である「時代の変化に適応し、広がる未来への基盤を築く」ため、計画達成に向けてグループ一丸となって取り組み、持続的安定成長の実現を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2019年6月

経営理念

『真心をこめて、暮らしに欠かせない文化と科学を提案することにより、豊かな社会づくりに貢献できる企業をめざします。』

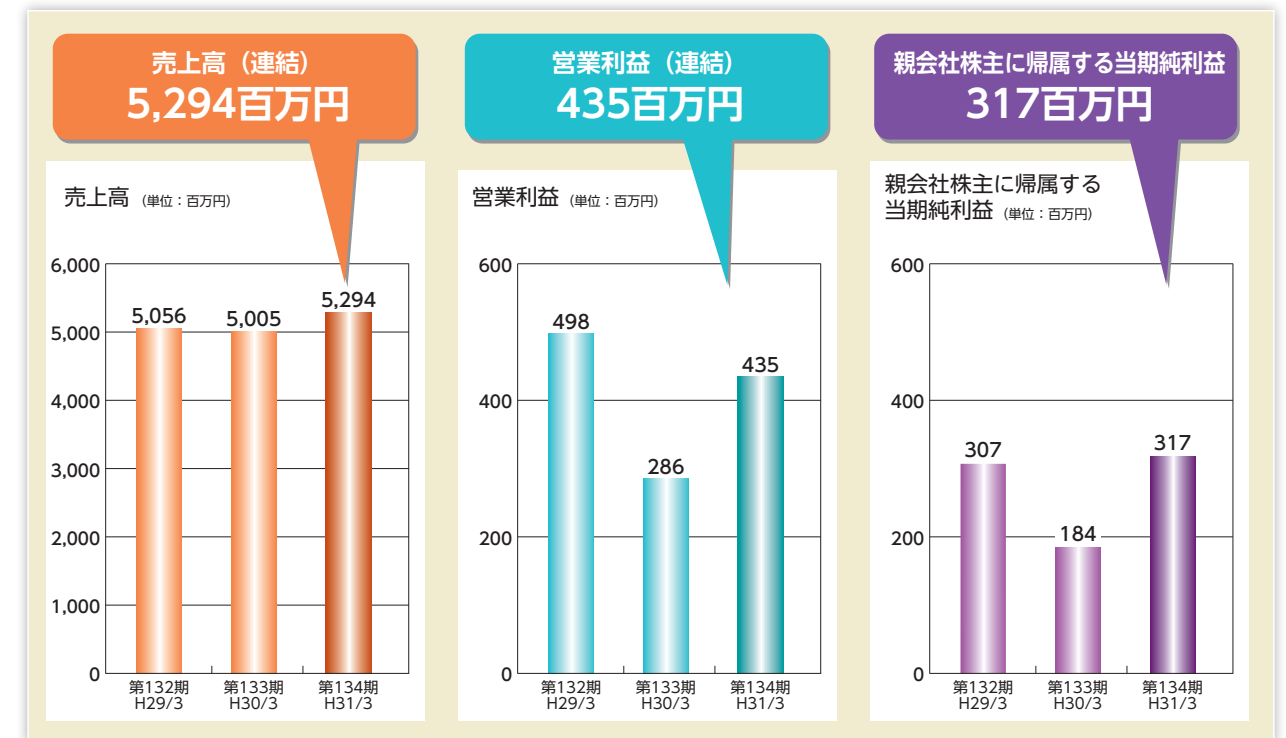
経営指針

私たちは、『誠意』、『責任』、『正義』、『勇気』、『健康』を基軸とし、モノづくりを通して「人に想いを伝える、人の想いに応える」企業として社会に貢献していきます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦の過熱や、中国および新興国経済の下振れリスクの高まりなどの不安定要素があるものの、企業収益や雇用環境の改善などを背景として景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような事業環境の中、当社グループは、暮らしに欠かせない文化と科学を提案するため、高付加価値製品の開発および積極的な営業活動と生産性の向上に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は5,294百万円（前期比5.8%増）、営業利益は435百万円（前期比51.8%増）、経常利益は429百万円（前期比56.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は317百万円（前期比72.6%増）となりました。



対処すべき課題

今後の経済環境につきましては、国内においては、一部に弱さは残るものの、雇用や所得環境の改善が進み、個人消費の持ち直しや各種政策の効果もあり、緩やかな景気の回復が持続することが期待されますが、海外においては、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の減速懸念など政治・経済の不確実性は増しており、今後も先行き不透明な状況が続くものと思われまます。

テクノ製品事業では、多様化するニーズに対応しながら、付加価値の高い製品の開発、供給に注力し、グローバル市場における更なるシェア拡大を推進してまいります。

また、メディカル製品事業では、引き続き、厳格な品質管理の維持と増産体制の強化を進め、取引先との協働による新診療分野への拡販とグローバル市場への展開を目指してまいります。

当社グループは、第135期（2019年度）より「“CHANGE” 変える 変わる」をスローガンとした第7次中期経営計画（2019年度～2021年度）を策定し取り組んでおります。この中期経営計画の概要は以下の通りであります。

- ・基本方針 時代の変化に適応し、拓がる未来への「基盤」を築く
- ・基本戦略 開発力の強化
生産力の強化
営業力の強化
人財育成

当社は、2022年12月に創立130周年を迎えますが、持続的安定成長の実現のため、計画達成に向けてグループ一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次期の見通し

次期の見通しにつきましては、国内においては少子高齢化による人口減少の進行と求人難による労働力不足、さらに10月からの消費税増税があり、海外においては、米国と中国の貿易摩擦の過熱や景気の下振れリスクの高まりなど、不安定な状況は依然として継続していくと思われまます。このような状況の中、当社グループは、グローバル市場における更なるシェア拡大に向けて付加価値の高い製品の開発および生産の強化に努め、積極的に販売活動を行い、企業価値の向上に努めてまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高5,500百万円（前期比3.9%増）、営業利益490百万円（前期比12.6%増）、経常利益450百万円（前期比4.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益310百万円（前期比2.5%減）を予想しています。

次期の配当につきましては、期末配当は1株当たり15円とさせていただきます。

売上高（連結）
5,500百万円（前期比3.9%増）

営業利益（連結）
490百万円（前期比12.6%増）

経常利益（連結）
450百万円（前期比4.9%増）

親会社株主に帰属する当期純利益
310百万円（前期比2.5%減）

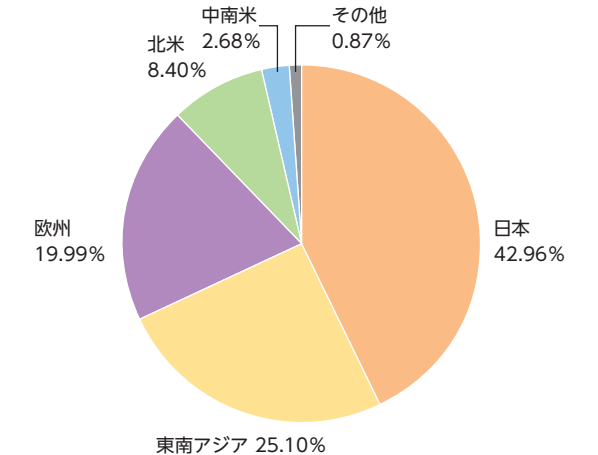
財産および損益の状況の推移

区 分	第131期 (2016年3月期)	第132期 (2017年3月期)	第133期 (2018年3月期)	第134期 (当連結会計年度) (2019年3月期)
売 上 高 (百万円)	5,019	5,056	5,005	5,294
経 常 利 益 (百万円)	703	451	273	429
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	458	307	184	317
1株当たり当期純利益 (円)	33.27	111.78	66.79	115.17
総 資 産 (百万円)	7,863	8,179	8,529	8,659
純 資 産 (百万円)	4,092	4,320	4,464	4,719
1株当たり純資産額 (円)	296.31	1,567.64	1,619.49	1,708.06

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、自己株式を控除した期中平均発行済株式数により算出しております。
2. 2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、2017年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益および1株当たり純資産額を算定しております。

地域別売上高

地 域	売 上 高 (百万円)
日 本	2,275
東 南 ア ジ ア	1,329
欧 州	1,058
北 米	444
中 南 米	142
そ の 他	46
合 計	5,294



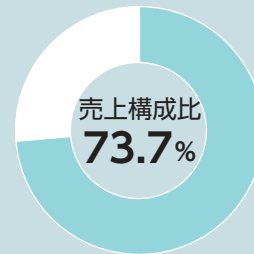
セグメント別の概況

テクノ製品事業 サインペン先、マーキングペン先、コスメティック用ペン先

テクノ製品事業では、海外においてはヨーロッパ向けの高付加価値製品の売上が堅調に推移したことに加え、国内においても筆記具用製品の売上が堅調に推移した結果、売上高は3,900百万円（前期比7.2%増）、セグメント利益（営業利益）は644百万円（前期比29.5%増）となりました。

売上高
3,900百万円（前期比7.2%増）

セグメント利益（営業利益）
644百万円（前期比29.5%増）

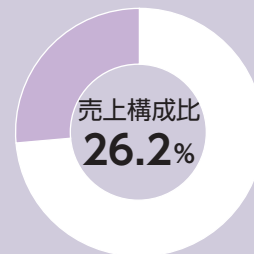


メディカル製品事業 ガイドワイヤー、インフューザー

メディカル製品事業では、競合他社との厳しい市場競争の中、新製品の投入および積極的な営業活動に注力した結果、売上高は1,390百万円（前期比1.8%増）、セグメント利益（営業利益）は57百万円（前期比5.4%減）となりました。

売上高
1,390百万円（前期比1.8%増）

セグメント利益（営業利益）
57百万円（前期比5.4%減）



トピックス

テクノ製品事業

コスメティック製品の更なる拡販に向けて

コスメティック分野におきましては、超極細ナイロンファイバーを使用した楕円形状平角ナイロンチップとソフトバインダーを組み合わせたペン先がアイブロー用として大手化粧品ブランドに採用され、発売されました。この独特の形状をしたペン先は太さも自在に描けて、難しいテクニックが必要なく簡単に自然な仕上がりに出来るため、瞬く間に評判となり、アジア、欧米市場において好調な販売が続いております。消費者ニーズが多様化する中、今後も新たな潜在需要を掘り起こすべく、創造的な新しいデザイン設計でバリエーションを増やしていきながら、新製品開発を進め、お客様にご満足いただける商品づくりに努めてまいります。



メディカル製品事業

「ベセルフューザー」の更なる市場シェア拡大と医療貢献

麻酔領域における製品「ベセルフューザーFC-PCA一体型」と、化学療法領域における製品「ベセルフューザーtype-T」は市場から高い評価をいただき、順調にシェアを伸ばしております。更なるシェアの拡大に向け、「ベセルフューザーtype-T」では、ニーズを反映したモデルチェンジを行い、市場への供給を開始いたしました。

社会貢献活動におきましては、継続的に共催しております市民公開講座が、「痛みからの解放 ～ペインクリニックで痛みを勝つ！～」をテーマに2回（鹿児島市、霧島市）開催されました。各会場とも家族に付き添われながら様々な痛みを悩んでいる市民の方々が満席となり、講師の先生方の話を一言たりとも聞き漏らさぬようメモを取る方、質問票に熱心に書き込む方、直接質問される方など、会場内は熱気に溢れ大盛況のうちに終えることができました。

今後も継続的な社会貢献を通じて、企業価値の向上を図ってまいります。



「ベセルフューザーPCAシステム（一体型）」



「ベセルフューザー（化学療法専用typeT）」

財務情報

連結貸借対照表 (単位：千円)

科目	当期末 2019年3月31日現在	前期末 2018年3月31日現在
資産の部		
流動資産	4,843,473	4,648,166
現金及び預金	1,437,554	1,418,910
受取手形及び売掛金	1,346,344	1,259,352
商品及び製品	211,816	173,970
仕掛品	1,291,618	1,255,496
原材料及び貯蔵品	368,004	317,219
繰延税金資産	—	51,376
その他	188,270	171,969
貸倒引当金	△134	△128
固定資産	3,815,690	3,881,217
有形固定資産	3,513,511	3,627,038
建物及び構築物	1,358,319	1,442,869
機械装置及び運搬具	406,301	398,266
土地	1,509,554	1,508,716
リース資産	165,874	182,551
建設仮勘定	23,738	42,710
その他	49,722	51,923
無形固定資産	31,584	25,733
特許権	5,935	6,111
リース資産	15,967	8,882
その他	9,682	10,739
投資その他の資産	270,593	228,445
投資有価証券	139,007	156,316
出資金	210	210
繰延税金資産	55,447	6,460
その他	84,463	73,992
貸倒引当金	△8,534	△8,533
資産合計	8,659,164	8,529,383

科目	当期末 2019年3月31日現在	前期末 2018年3月31日現在
負債の部		
流動負債	1,402,384	1,212,755
支払手形及び買掛金	540,846	510,707
1年内返済予定の長期借入金	366,448	343,960
リース債務	49,660	46,855
未払法人税等	121,143	26,060
賞与引当金	90,340	84,196
その他	233,946	200,975
固定負債	2,537,449	2,852,269
長期借入金	1,989,798	2,256,246
リース債務	108,949	128,992
繰延税金負債	—	16,347
再評価に係る繰延税金負債	31,616	31,616
株式給付引当金	73,400	56,299
厚生年金基金解散損失引当金	—	22,205
退職給付に係る負債	332,939	339,816
その他	745	745
負債合計	3,939,834	4,065,025
純資産の部		
株主資本	4,702,631	4,426,806
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	518,486	518,455
利益剰余金	2,459,875	2,188,227
自己株式	△215,565	△219,710
その他の包括利益累計額	16,699	37,551
その他有価証券評価差額金	69,130	82,422
土地再評価差額金	△77,128	△77,128
為替換算調整勘定	24,697	32,257
純資産合計	4,719,330	4,464,358
負債・純資産合計	8,659,164	8,529,383

財務情報

連結損益計算書 (単位：千円)

科目	当期 自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日	前期 自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日
売上高	5,294,656	5,005,595
売上原価	3,620,205	3,447,242
売上総利益	1,674,451	1,558,353
販売費及び一般管理費	1,239,394	1,271,815
営業利益	435,056	286,537
営業外収益	26,687	31,389
営業外費用	32,732	44,175
経常利益	429,011	273,751
特別利益	22,205	126
特別損失	491	551
税金等調整前当期純利益	450,725	273,327
法人税等	132,859	89,180
当期純利益	317,865	184,146
親会社株主に帰属する当期純利益	317,865	184,146

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科目	当期 自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日	前期 自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	509,040	451,256
投資活動によるキャッシュ・フロー	△172,983	△382,937
財務活動によるキャッシュ・フロー	△339,164	115,191
現金及び現金同等物の増減額	△5,358	187,300
現金及び現金同等物の期末残高	1,373,550	1,378,909

会社情報

会社概要 (2019年3月31日現在)

商号 オーベクス株式会社
英文表示 **AuBEX**CORPORATION

創立年月日 1892年(明治25年)12月12日

設立年月日 1893年(明治26年)12月29日

資本金 19億3,983万円

従業員数 131名(単体) 424名(連結)

主な事業内容 テクノ製品
サインペン先、コスメティック用
ペン先の製造販売
メディカル製品
医療機器の製造販売
その他
不動産賃貸

本店 東京都墨田区両国4-31-11
ヒューリック両国ビル9階
TEL 03-6701-3200 (代表)

テクノ事業部 東京都墨田区両国4-31-11
ヒューリック両国ビル9階
TEL 03-6701-3017

メディカル事業部 東京都墨田区両国4-31-11
ヒューリック両国ビル9階
TEL 03-6701-3035

千葉事業所 千葉県白井市河原子265
TEL 047-497-0311

千葉ニューテックセンター 千葉県印西市鹿黒南1-7
TEL 0476-31-9250

役員 (2019年6月25日現在)

代表取締役社長 栗原 則 義

取締役 木内 忠 興

取締役 村上 弘 成

取締役 作田 隆太郎

取締役 塚越 孝 弘

社外取締役 石橋 健 藏

社外取締役 中村 誠

常勤監査役 永田 稔

社外監査役 保田 勝 之

社外監査役 岸本 英 夫

連結子会社 (2019年3月31日現在)

オーベクステクノロジー株式会社
設立：1987年4月1日 資本金：5,000万円
事業内容：サインペン先の研磨加工等
本店および工場：千葉県白井市

オーベクスメディカル株式会社
設立：2001年4月11日 資本金：9,745万円
事業内容：医療機器の製造
本店：東京都墨田区 工場：鹿児島県始良市

天津奥貝庫斯技研有限公司
設立：2005年10月26日 資本金：300万USドル
事業内容：サインペン先の製造、研磨加工等
本店および工場：中国天津市

株式情報

株式の概況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数 8,000,000株

発行済株式総数 3,092,623株

単元株式数 100株

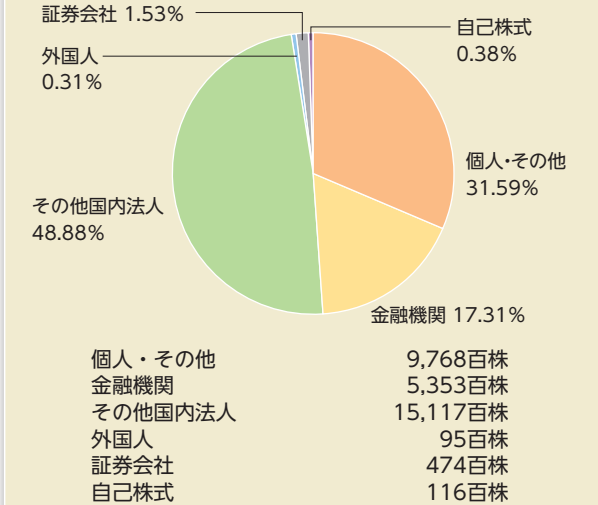
株主数 1,311名

大株主の状況

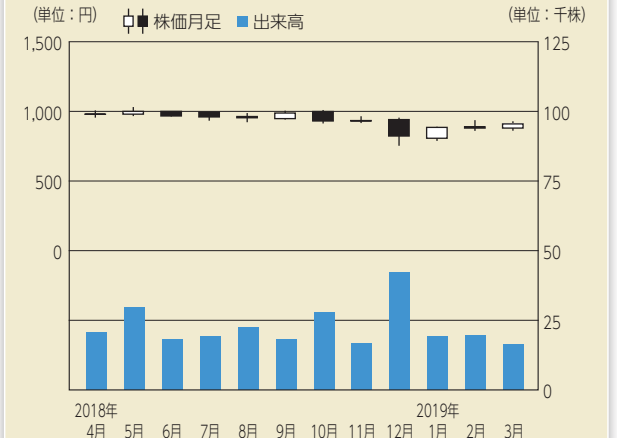
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
昭和化学工業株式会社	471,435	15.30
株式会社麻生	445,600	14.46
若築建設株式会社	423,209	13.74
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)	317,960	10.32
株式会社みずほ銀行	135,432	4.40
オーベクス取引先持株会	83,100	2.70
三井住友信託銀行株式会社	66,600	2.16
オーベクス従業員持株会	46,533	1.51
石橋産業株式会社	41,500	1.35
井上幸雄	40,800	1.32

(注) 1.持株比率は自己株式(11,687株)を控除して計算しております。
2.資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)は、株式給付信託における当社株式の再信託先であります。

所有者別株式分布 (2019年3月31日現在)



株価の推移



(注) 2017年10月1日付で単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。